

長田中 学校だより

元気発信感動ながた



第101号 令和6年3月9日発行
金沢市立長田中学校
Email nagata-j@kanazawa-city.ed.jp
学校ホームページURL
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/nagata-j/>

*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

第76回卒業証書授与式・式辞

式辞にあたり、先日発生しました能登半島地震でお亡くなりになった方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。自然の力に対する人間の無力さを感じさせられ、親しい人を失った方の心情を察するとやりきれないものがあります。

例年にない暖かな冬が終わろうとする中、最近になって、忘れものを取りに戻ったような寒い日が続き、今日は別れを惜しむようななごり雪。今日のこの佳き日に、金沢市教育委員会学校指導課主任指導主事 林 耕次様、PTA会長 中山 充崇様を始め、学校運営協議会の皆様のご臨席を賜り、第七十六回卒業証書授与式を挙行できますことを、職員一同、心から厚くお礼を申し上げます。また、入学以来今日まで、卒業されるお子様を支え励ましてこられた保護者、ご家族の皆様にも心からお祝い申し上げますとともに、学校に対するこれまでのご支援、ご協力に対し深く感謝申し上げます。

只今、卒業証書を授与しました二百二十八名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。振り返ると、皆さんの中学校生活に、新型コロナウイルス感染症が何度も影を落とし、自分たちの力ではどうしようもない理不尽な出来事に翻弄されたこともありました。そのような状況下においても、多くの人々の支えや励ましを受け、皆さんは自分たちがやれることを精一杯やりきってくれました。白熱した運動会、二位年連続「県体出場百人達成」や全国大会での活躍、そして七十六回を重ねた演劇発表会でのさすがの舞台は、長田中学校全体の活力となり、本校の歴史に新たなページを刻みました。本当にありがとうございました。もちろん、この三年間は、決して平坦な道ばかりではなく、つまずいたり悩んだりしたこともあったに違いありません。その一つひとつが中学校生活の貴重な体験として、これからの人生の糧となること願います。

今、本校を旅立つ皆さんに一つだけお話をします。先日、ある雑誌の記事が目にとまりました。内容は、江戸時代から続く酒屋のオーナーの方を紹介した話です。この方は、大学で建築を学び、八年間企業で働いた後、父から酒屋を継ぐことになりました。ただ引き継いだというだけではなく、新しくビールの製造を始めるというチャレンジをしている方です。この方は、最初に就職した会社で、新しい事業をいろいろ手掛けてきたそうです。当時、社長から「依頼された仕事を断るということは、チャンスを手放しているのと同じ。とにかくやってみよう」と教えられたそうです。ひたすら懸命に打ち込み、努力するなかで、チャンスを見出し、そして活かし、さらに新たなチャンスを引き寄せる。これまでの何となく、フワフワした生き方を大きく変える転機となったそうです。

この方は、若い世代にメッセージを発しています。「やりたいことが分からないという人も多いでしょう。僕も同じでした。やりたいことは、得意・苦手とか、好き・嫌いだけで決めなくてもいい。頼まれたことはノーと言わず、とりあえず来た球は全部打ってみること。僕もその過程で、得意なことや、やりたいことを見つけられました。とにかく、挑戦を続けることが、自分の夢を最短で見つける最善の手段であるかもしれません」このメッセージには、苦労や失敗、それゆえの挫折など、様々な試練を乗り越えることができた秘訣が示されています。たとえ今は興味が薄く、意欲が湧いてこないようなことであっても、それは、いわゆる「食わず嫌い」なのかもしれないということです。だからこそ、最初から「ノー」と言って、自分の可能性を狭めたり、自分の価値を下げたりしないでください。

実際には、そう上手くはいかず、空振りの連続かもしれません。もしそうなったら、様々な情報を集め「次に球が来たら、どう打つか」を真剣に考えましょう。その上で、何回も素振りをして、また球が来るのを待ちましょう。その都度考え、柔軟に対応する。これを繰り返す中で、皆さんは、以前の自分とは比べ者にならないくらい、自分の可能性を上げ、価値を高めていくことができるはずです。

皆さんが本校で培った「和」の精神を忘れず、「挑戦すること自体」を楽しみながら、夢を見つけること、さらには夢の実現に向けた歩みを、着実に、そして大胆に進めていかれることを心から期待します。皆さんは私たちの夢であり希望です。

結びに、保護者の皆様、地域の皆様の長年にわたる本校への温かいお力添えに感謝を申し上げ、卒業生の皆さんの前途に幸多からんことを祈念いたしまして式辞といたします。

令和六年三月九日 金沢市立長田中学校長 増江 雅人